

令和元年度米沢市立病院事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

米沢市立病院は、地域の中核病院として、高度・多様化する医療需要に対し、良質で安定した医療の提供に努めております。

令和元年度は、耳鼻咽喉科カメラシステム等医療機器の整備を促進し、診療体制の強化を図るとともに、市民公開セミナーなど市民の健康増進に寄与する事業を実施しました。

また、新病院建設に向け、三友堂病院と機能分化等に関する協議を継続しながら、米沢市立病院新病院建設基本設計に着手しました。

病院事業収支については、入院、外来とも収益が増加したものの、給与費、材料費等が増加したことにより収益以上に費用が増加したため、7年連続で赤字となり、債務超過の状態が続いています。

① 患者数

入院患者数は、年間延べ 86,221 人(1日平均 236 人)で前年度に比べ 1,796 人(2.0%)の減となり、外来患者数は、年間延べ 137,981 人(1日平均 573 人)で前年度に比べ 2,088 人(1.5%)の増となりました。

② 収益的収支

収益的収支は消費税抜きで、収入は 7,538,907 千円で前年度に比べ 63,275 千円(0.8%)の増となり、支出は 7,604,188 千円で前年度と比べ 104,943 千円(1.4%)の増となり、収支差引は、65,281 千円の純損失で前年度と比べ 41,668 千円損失額が増加し、累積欠損金は、9,691,713 千円となりました。

③ 資本的収支

資本的収支は消費税込みで、収入は総額 402,339 千円で内訳は企業債 216,400 千円、一般会計負担金 178,075 千円、県補助金 7,264 千円及び看護師奨学資金貸付金返還金 600 千円であり、支出は総額 642,232 千円で内訳は建設改良費 366,919 千円、企業債償還金 264,413 千円、医師奨学資金貸付金 4,000 千円及び看護師奨学資金貸付金 6,900 千円であり、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 239,893 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 26,319 千円、過年度分損益勘定留保資金 43,780 千円及び当年度分損益勘定留保資金 169,793 千円で補填しました。

建設改良費の内訳は、電子カルテシステム医事会計システム等の医療機器等の整備費 232,701 千円、病院施設設備整備費 134,218 千円となりました。

令和元年度米沢市立病院事業会計決算状況

収益費用明細書

I 収益的収入及び支出（税抜き）

（単位：千円，％）

項 目	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
1 病院事業収益	7,538,907	7,475,632	63,275	0.8
(1) 医業収益	6,788,394	6,620,228	168,166	2.5
① 入院収益	4,408,752	4,377,303	31,449	0.7
② 外来収益	1,944,676	1,808,270	136,406	7.5
③ その他医業収益	434,966	434,655	311	0.1
(2) 医業外収益	750,513	855,404	△ 104,891	△ 12.3
① 国（県）補助金	17,483	17,645	△ 162	△ 0.9
② 他会計補助金	487		487	皆増
③ 他会計負担金	504,092	547,352	△ 43,260	△ 7.9
④ 訪問看護ステーション事業収益	27,758	35,116	△ 7,358	△ 21.0
⑤ 長期前受金戻入	149,554	204,374	△ 54,820	△ 26.8
⑥ その他医業外収益	51,139	50,917	222	0.4
2 病院事業費用	7,604,188	7,499,245	104,943	1.4
(1) 医業費用	7,310,644	7,216,915	93,729	1.3
① 給与費	4,414,791	4,344,815	69,976	1.6
② 材料費	1,261,093	1,192,684	68,409	5.7
③ 経費	1,228,778	1,265,347	△ 36,569	△ 2.9
④ 減価償却費	374,394	380,436	△ 6,042	△ 1.6
⑤ 資産減耗費	5,562	4,294	1,268	29.5
⑥ 研究研修費	26,025	29,339	△ 3,314	△ 11.3
(2) 医業外費用	280,973	273,217	7,756	2.8
① 支払利息・企業債取扱諸費	671	1,140	△ 469	△ 41.1
② 訪問看護ステーション事業費用	31,662	37,660	△ 5,998	△ 15.9
③ 繰延勘定償却		15,596	△ 15,596	皆減
④ 雑損失	5,909	20,204	△ 14,295	△ 70.8
⑤ 雑支出	242,731	198,617	44,114	22.2
(3) 特別損失	12,571	9,113	3,458	37.9
事業収支差引〔1－2〕	△ 65,281	△ 23,613	△ 41,668	△ 176.5
事業収支比率〔1／2〕	99.1	99.7	△ 0.6	ポイント

資本的収支明細書

II 資本的収入及び支出（税込み）

（単位：千円，％）

項 目	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
1 資本的収入	402,339	337,655	64,684	19.2
(1) 企業債	216,400	140,800	75,600	53.7
(2) 補助金	7,264		7,264	皆増
(3) 負担金	178,075	190,038	△ 11,963	△ 6.3
(4) 固定資産売却代金		5,167	△ 5,167	皆減
(5) 看護師奨学資金貸付金返還金	600	1,650	△ 1,050	△ 63.6
2 資本的支出	642,232	536,632	105,600	19.7
(1) 建設改良費	366,919	149,032	217,887	146.2
① 医療機器整備費	232,701	142,876	89,825	62.9
② 病院施設設備整備費	134,218	6,156	128,062	2,080.3
(2) 企業債償還金	264,413	376,550	△ 112,137	△ 29.8
(3) 医師奨学金貸付金	4,000	4,000		
(4) 看護師奨学資金貸付金	6,900	7,050	△ 150	△ 2.1
資本的収支差引〔1－2〕	△ 239,893	△ 198,977	△ 40,916	△ 20.6
資本的収支比率〔1／2〕	62.6	62.9	△ 0.3	ポイント

貸借対照表

Ⅲ 資産の部

(単位：千円，%)

項目	令和元年度	平成30年度	増減	増減率
1 資産合計	4,175,658	4,543,985	△ 368,327	△ 8.1
(1) 固定資産	2,996,618	3,052,779	△ 56,161	△ 1.8
① 有形固定資産	2,962,718	3,024,179	△ 61,461	△ 2.0
② 投資	33,900	28,600	5,300	18.5
(2) 流動資産	1,179,040	1,491,206	△ 312,166	△ 20.9
① 現金預金	31,551	355,314	△ 323,763	△ 91.1
② 未収金	1,107,779	1,104,651	3,128	0.3
③ 貯蔵品	39,502	30,978	8,524	27.5
④ 前払金	208	263	△ 55	△ 20.9

Ⅳ 負債の部

(単位：千円，%)

項目	令和元年度	平成30年度	増減	増減率
1 負債合計	4,298,970	4,602,017	△ 303,047	△ 6.6
(1) 固定負債	3,135,760	3,244,014	△ 108,254	△ 3.3
① 企業債	457,169	429,485	27,684	6.4
② 引当金	2,616,771	2,730,275	△ 113,504	△ 4.2
③ リース債務	61,820	84,254	△ 22,434	△ 26.6
(2) 流動負債	983,824	1,214,402	△ 230,578	△ 19.0
① 企業債	188,716	264,413	△ 75,697	△ 28.6
② リース債務	22,433	22,433		
③ 未払金	438,982	612,442	△ 173,460	△ 28.3
④ 前受金	43	82	△ 39	△ 47.6
⑤ 引当金	260,424	262,688	△ 2,264	△ 0.9
⑥ その他流動負債	73,226	52,344	20,882	39.9
(3) 繰延収益	179,386	143,601	35,785	24.9
① 長期前受金	1,978,872	1,793,533	185,339	10.3
② 長期前受金収益化累計額	△ 1,799,486	△ 1,649,932	△ 149,554	△ 9.1

Ⅴ 資本の部

(単位：千円，%)

項目	令和元年度	平成30年度	増減	増減率
1 資本合計	△ 123,312	△ 58,031	△ 65,281	△ 112.5
(1) 資本金	9,532,178	9,532,178		
① 自己資本金	9,532,178	9,532,178		
(2) 剰余金	△ 9,655,490	△ 9,590,209	△ 65,281	△ 0.7
① 資本剰余金	36,223	36,223		
② 欠損金	9,691,713	9,626,432	65,281	0.7
負債資本合計	4,175,658	4,240,939	△ 65,281	△ 1.5

業 務 の 概 況

(増減率単位：%)

項 目		令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
入 院	延べ患者数 (人)	86,221	88,017	△ 1,796	△ 2.0
	1日平均患者数 (人)	235.6	241.1	△ 5.5	△ 2.3
	患者1人1日当り診療収益 (円)	51,133	49,732	1,401	2.8
外 来	延べ患者数 (人)	137,981	135,893	2,088	1.5
	1日平均患者数 (人)	572.5	556.9	15.6	2.8
	患者1人1日当り診療収益 (円)	14,094	13,307	787	5.9
訪 問 看 護	延べ利用者数 (人)	2,934	3,676	△ 742	△ 20.2
	1日平均患者数 (人)	12.2	15.1	△ 2.9	△ 19.2

令和元年度米沢市立病院経営指標

項 目			算 出 基 礎	元年度	30年度	単位	
1 病床利用率（322床）			$\frac{\text{年延一般入院患者数}}{\text{年延一般病床数}} \times 100$	73.2	74.9	%	
2 患 者 数	(1) 平均患者数	① 入院	$\frac{\text{年延入院患者数}}{366\text{日}}$	235.6	241.1	人	
		② 外来	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{診療日数}}$	572.5	556.9	人	
	(2) 外来入院患者比率		$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延入院患者数}} \times 100$	160.0	154.4	%	
	(3) 職員1人1日 当り患者数	① 医師	ア 入院	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延医師数}}$	5.3	5.6	人
			イ 外来	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延医師数}}$	8.5	8.6	人
		② 看護 部門	ア 入院	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延看護部門職員数}}$	0.7	0.7	人
イ 外来			$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延看護部門職員数}}$	1.1	1.1	人	
3 収 入	(1) 患者1人1日 当り診療収入	① 入院		$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	51,133	49,732	円
		(内訳)	ア 投薬注射	$\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{年延入院患者数}}$	415	381	円
			イ 検査	$\frac{\text{検査収入}}{\text{年延入院患者数}}$	378	401	円
			ウ X線	$\frac{\text{X線収入}}{\text{年延入院患者数}}$	123	118	円
		② 外来		$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	14,094	13,307	円
		(内訳)	ア 投薬注射	$\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{年延外来患者数}}$	3,808	3,314	円
			イ 検査	$\frac{\text{検査収入}}{\text{年延外来患者数}}$	3,457	3,370	円
	ウ X線		$\frac{\text{X線収入}}{\text{年延外来患者数}}$	2,002	1,995	円	
	(2) 職員1人1日 当り診療収入	① 医師		$\frac{\text{入院外来収益}}{\text{年延医師数}}$	390,452	393,359	円
		② 看護部門		$\frac{\text{入院外来収益}}{\text{年延看護部門職員数}}$	49,137	49,157	円
4 費 用	(1) 患者1人1日 当り薬品費	ア 投薬		$\frac{\text{投薬薬品費}}{\text{年延総患者数}}$	343	327	円
		イ 注射		$\frac{\text{注射薬品費}}{\text{年延総患者数}}$	2,445	2,252	円
		ウ 計		$\frac{\text{薬品費}}{\text{年延総患者数}}$	2,787	2,579	円
	(2) 入院患者1人1日当り給食材料費		$\frac{\text{給食材料費}}{\text{年延入院患者数}}$	73	80	円	
	(3) 投薬薬品使用効率		$\frac{\text{薬品収入(投薬分)}}{\text{投薬薬品費}} \times 100$	39.1	36.9	%	
	(4) 注射薬品使用効率		$\frac{\text{薬品収入(注射分)}}{\text{注射薬品費}} \times 100$	96.9	90.6	%	

項 目		算 出 基 礎	元年度	30年度	単位	
5 対診療収入	(1) 投薬注射	$\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	8.8	7.8	%	
	(2) 検査	$\frac{\text{検査収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	8.0	8.0	%	
	(3) X線	$\frac{\text{X線収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	4.5	4.6	%	
6 対医業収益	(1) 医療材料費 (給食材料費を除く)	① 薬品費	$\frac{\text{薬品費}}{\text{医業収益}} \times 100$	9.2	8.7	%
		② その他診療材料費	$\frac{\text{その他診療材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	9.3	9.2	%
		③ 計	$\frac{\text{医療材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	18.5	17.9	%
	(2) 職員給与費	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	65.0	65.6	%	
7 検査の状況	(1) 患者100人当り検査件数	$\frac{\text{年間検査件数}}{\text{年延総患者数}} \times 100$	394	387	件	
	(2) 患者100人当りX線件数	$\frac{\text{年間X線件数}}{\text{年延総患者数}} \times 100$	23	24	件	
	(3) 検査技師1人当り検査件数	$\frac{\text{年間検査件数}}{\text{年度末検査技師数}}$	49,057.6	50,973.7	件	
	(4) 検査技師1人当り検査収入	$\frac{\text{検査収入}}{\text{年度末検査技師数}}$	28,311.7	29,016.3	千円	
	(5) X線技師1人当りX線件数	$\frac{\text{年間X線件数}}{\text{年度末X線技師数}}$	3,898.7	4,094.4	件	
	(6) X線技師1人当りX線収入	$\frac{\text{X線収入}}{\text{年度末X線技師数}}$	21,569.1	21,654.4	千円	
8 室料差額	(1) 1人1日当り徴収額	個室(最高) 2人以上室(最高)	7,920 2,200	7,770 2,160	円	
	(2) 入院収益に対する室料差額収益の割合	$\frac{\text{室料差額収入}}{\text{入院収益}} \times 100$	0.9	0.8	%	
	(3) 総収益に対する室料差額収益の割合	$\frac{\text{室料差額収入}}{\text{総収益}} \times 100$	0.5	0.5	%	
	(4) 室料差額病床数対総病床数の割合	$\frac{\text{室料差額病床数}}{\text{年度末総病床数}} \times 100$	20.8	20.2	%	
9 財務指標	(1) 自己資本構成比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	1.3	1.9	%	
	(2) 固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	93.9	91.7	%	
	(3) 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	119.8	122.8	%	
	(4) 総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	96.1	96.2	%	
	(5) 経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	99.3	99.8	%	
	(6) 医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	92.9	91.7	%	
	(7) 入院外来収益対職員給与費	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	69.5	70.2	%	